

まちがいさがし クイズ



上下の絵を見くらべて、
まちがいを8カ所見つけて
ください。

とうふねこ座：市川雅子 画

応募方法

ハガキまたはファクスに、①答え(右の絵に○をつける)と②住所・③氏名(ふりがな)・④年齢・⑤電話番号・⑥広報紙の感想・ご意見を書いて応募してください。

なお、当選者のお名前を広報がまごおり12月号に掲載しますので、ご了承ください。

送り先

〒443-8601 旭町17番1号

企画広報課「クイズ」係

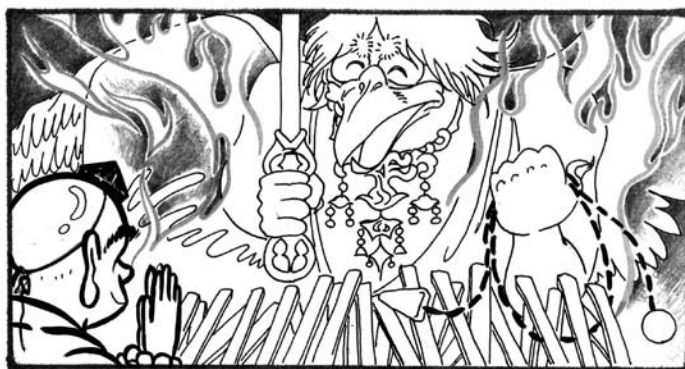
FAX66♦1190

応募締切

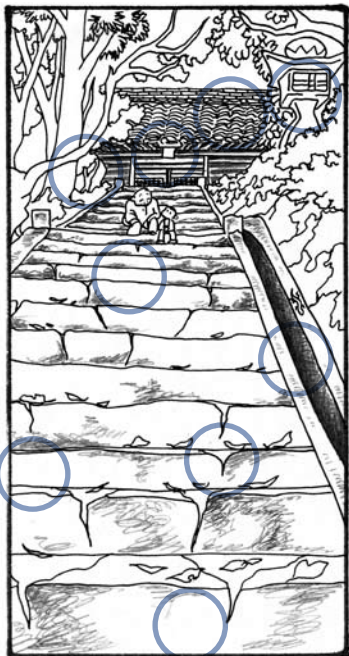
10月15日(月)

プレゼント

全問正解された方のうち、抽選で10の方にクオカードもしくはラグーナの湯無料利用券をプレゼントします。なお、賞品は12月初旬に郵送します。



◆8月号の答え



「三尺坊大権現」(中央本町)

カラス天狗に変化した三尺坊は白狐にまたがり遠州秋葉山に止まりました。秋葉山秋葉寺に三尺坊大権現が祀られ現在(可睡斎)、秋葉寺は火坊の本霊山として天皇からも厚く信仰されました。

むかし、木と紙の家に住んでいた人々は火事を大変恐れておりました。江戸5代將軍の頃、三尺坊大権現の分神のお霊が三河の各地を巡行しました。

春、大権現の一行は蒲郡の地を通っていました。

「ちょっと疲れたなー」休憩すっかー

侍従達(じゅうた)は安養寺(ら)の薬證寺に立ち寄りしました。

それから一行は蒲郡の各地を巡行し、その年の7月23日再びこの寺に戻りました。

「ここへ行っても大権現様はすごい人気だなあ」

「ほーだ。みんな火事が恐ろしいんだなあ」

「そろそろ出発して秋葉寺へ帰ろうか」

「あれ？」

「うーん？」

「あー？」「お興？持ち上がりだぞ」

今まで普通に担いでいた大権現が入ったお興がなぜか持ち上がりません。

不思議に思った侍従達は代わる代わる持ち上げようとすると根が生えたようにビクともしません。

「何が起きた？」

「わかんね」

「もしかして大権現様が何か言いたいのかもしれないぞ」

その様子を見ていた寺の住職快専は、三尺坊大権現の心を知るため護摩木をたいて御祈禱を行いました。すると快専の心「三尺坊が語りかけてきました」

「私はこの地にすつとごまりたい。ここから火の番としてみんなを火事から守りたい…」

その言葉を聞いた快専はお寺にお堂を造り大権現を安置しました。

そして7月23日を記念日として毎年西郡火祭りを行うようになった。

西郡火祭りの提灯にカラス天狗のうちわが描かれています。昭和24年頃まで中央通りの辺りに一本松が立っていました。引かれてきた祭りのみこしがこの松に寄りかかって休憩し、舞台を引き出し子どもたちのこおどりが披露されました。安養寺はこの三尺坊大権現の130年後、殿様の難病を完治した御祈禱は正に薬を証すとして薬證寺として改名されました。

8月号クイズまちがいさがし(御鍛神社)の当選者
応募総数75通 正解者70人

当選者(敬称略・50音順)

三谷町	内田博子	御幸町	川守田洋子
中央本町	杉浦ちゑ子	形原町	田中 勇
形原町	三浦涼花	竹谷町	吉本和哉

なお、今回は手違いにより、まちがいが9カ所ありました。
9カ所中、8カ所の回答をいただいた方は正解としました。

おめでとうございます。賞品は10月初旬に発送します。